

中文（繁體）

### 舊堀部家住宅

由代代侍奉犬山城主の土族——堀部家建造而成。

根據上樑記牌，主屋於明治 16 年（1883 年）建造，建造者為當時的家主勝四郎（1832 年～1907 年）。

除主屋之外，還有別屋、走廊、土牆倉房、作坊（並設養蠶室）和高牆，每一處都已於平成 18 年（2006 年）註冊為國家登錄有形文化遺產。

該建築物十分珍貴，人們不僅在房屋結構的每一處都能追念到武士的喜好，還可以在這裡瞭解到對我國近代化建設作出貢獻的養蠶事業的發展過程。

犬山市教育委員會

### 旧堀部家住宅

犬山城主に代々仕えた土族堀部家が建築した。

主屋は棟札により明治 16 年（1883）築で、施主は当主勝四郎（1832～1907）。

他に離れ座敷、渡り廊、土蔵、作業場（蚕室併置）、高塀からなり、いずれも平成 18 年（2006）に国登録有形文化財となった。

造りの随所に武士好みを偲ばせ、我が国の近代化に貢献した養蚕に携わった経過もわかる貴重な建物である。

犬山市教育委員会